

令和2年度 防災・減災対策等強化事業推進費の配分（第2回）について

国土交通省では、「防災・減災対策等強化事業推進費※」として、年度途中においても機動的に予算を配分しております。

このうち、東北地方整備局管内では、災害が起きる前に被害を防止する「事前防災・減災対策（1件）」、令和2年7月豪雨や令和元年東日本台風の被災地域における「再度災害防止対策（2件）」の3件（補助事業）に対し、約3億円（国費）が配分されましたので、お知らせします。

※「防災・減災対策等強化事業推進費」は、大雨や地震等による災害を未然に防ぐ事前防災対策のうち地域等の課題が解決し事業の実施環境が新たに整った対策や、大雨による浸水被害が発生した地域において再度の被災を防止するために緊急的に実施する対策に対して年度途中に機動的に予算を配分し、防災・減災対策を強化する予算です。

配分箇所一覧（東北地方整備局管内）

[金額単位:百万円]

	対象河川、路線	事業主体	施行地	事業費	国費	実施内容
①	なるせ 鳴瀬川水系身洗川	宮城県	宮城県黒川郡大和町落合 <small>おちあい</small> 和田地先	122.0	61.0	事前防災・減災対策
②	もがみ 最上川水系白水川	山形県	山形県東根市長瀬地先	350.0	175.0	再度災害防止対策
③	はなしま 市道駅前花島線	角田市	宮城県角田市横倉字左関地内	81.4	40.7	再度災害防止対策
	合計	3件		553.4	276.7	

■防災・減災対策等強化事業推進費の概要については、国土交通省ホームページをご覧ください。

https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku_tk9_000021.html

<発表記者会>宮城県政記者会、山形県政記者クラブ、東北電力記者会、東北専門記者会

問合せ先

国土交通省 東北地方整備局 TEL 022-225-2171（代表）

総括：企画部 企画課 課長 神宮 正一（内線 3151）

河川関係：河川部 地域河川課 課長 堀井 一保（内線 3811）

道路（都市防災）関係：建政部 都市・住宅整備課 課長 柳田 穰（内線 6161）

防災・減災対策等強化事業推進費

制度概要(令和元年度までの「災害対策等緊急事業推進費」の制度を拡充)

- 近年、激甚な災害が頻発していることを踏まえ、国民の安全・安心の確保をより一層図るため、年度途中で緊急的かつ機動的に実施する防災・減災対策の強化を行う公共事業に配分する予算。
- 本推進費は、事前防災・減災対策、災害を受けた地域における再度災害防止対策、公共交通に係る重大な事故が発生した箇所における事故の再発防止対策に活用可能。
- 事業所管部局（他省庁を含む）からの申請を受けて予算を年度途中で配分。

事前防災・減災対策（R2より拡充）

年度当初の予算措置を見送ったものの課題が解決し、予算措置ができれば予定どおりの事業効果を発揮できるケース。



前年度からの継続していた協議がまとまり用地が取得できたため、推進費により堤防強化等の洪水対策を実施。

事象発生を契機に新たな対策実施の必要が生じ、追加予算措置ができなければ事業効果を発揮できなくなるケース。

緊急輸送道路の整備において、詳細な地質調査の結果、想定以上の強風化した岩盤が出現したため、推進費により追加対策を実施。



再度災害防止対策

災害復旧事業にあわせて公共土木施設の防災機能の強化・向上を行う対策



被災した護岸を災害復旧事業による原形復旧にあわせて、推進費により高上げを実施。

交通事故の再発防止対策

全国的な緊急点検の起因となった想定外の事故への対策



園児の移動経路（交差点）において発生した死傷事故を受けて、緊急点検の結果、危険箇所に防護柵等を設置。

※写真は対策イメージ

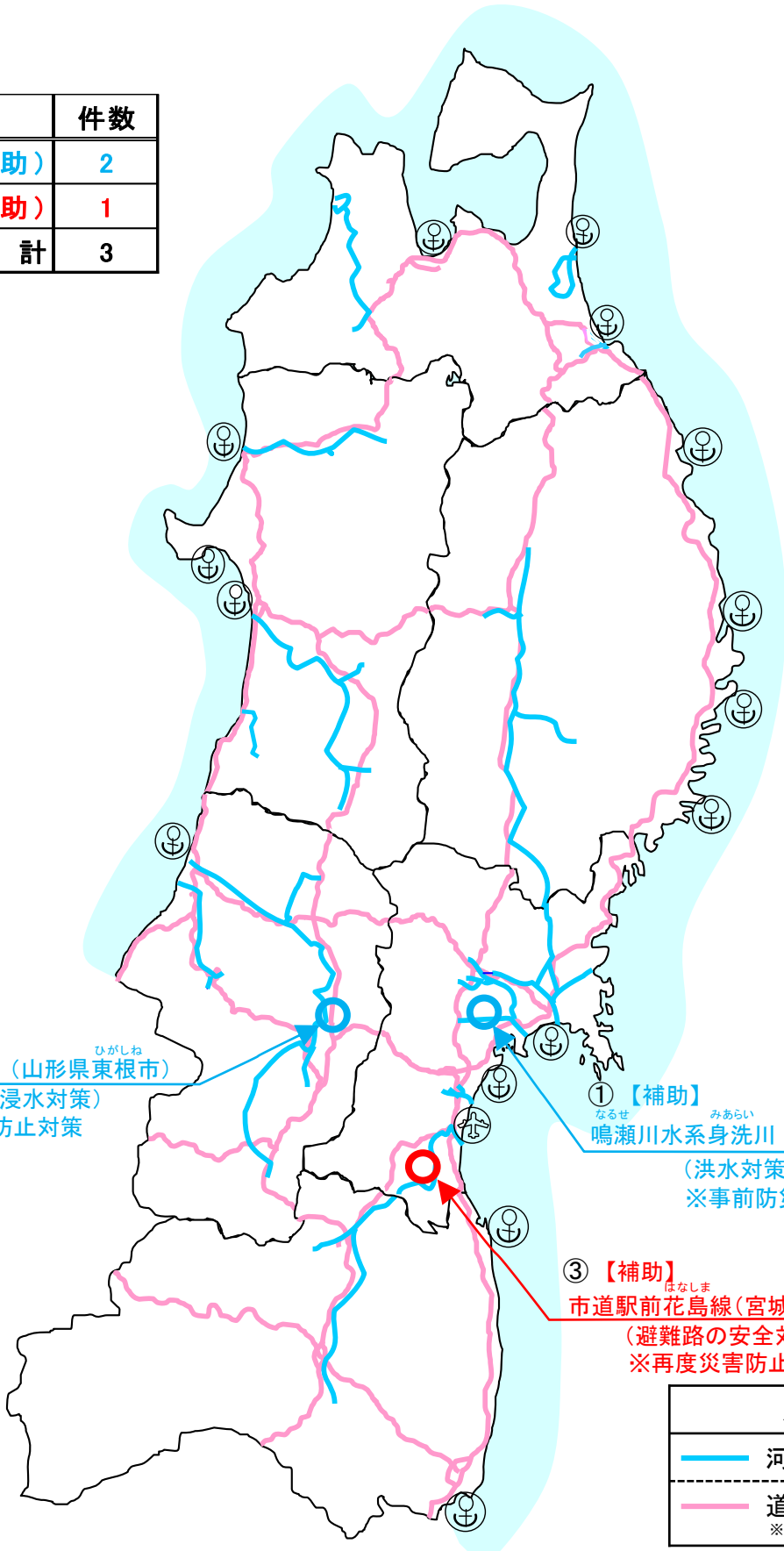
事業の計画的かつ効率的な実施による**効果の発揮**

速やかな再度災害防止対策、事故の再発防止の実施による**安全・安心の確保**

令和2年度防災・減災対策等強化事業推進費 配分(第2回)箇所図

※東北地方整備局管内

事業種別	件数
河川事業(補助)	2
都市防災(補助)	1
合計	3



② 【補助】
 もがみ しらみず ひがしね
 最上川水系白水川(山形県東根市)
 (洪水対策・浸水対策)
 ※再度災害防止対策

① 【補助】
 なるせ みあらい くらかわ たいわ
 鳴瀬川水系身洗川(宮城県黒川郡大和町)
 (洪水対策・浸水対策)
 ※事前防災・減災対策

③ 【補助】
 はなしま かくだ
 市道駅前花島線(宮城県角田市)
 (避難路の安全対策)
 ※再度災害防止対策

凡例	
	河川(直轄管理)
	道路(直轄管理) ※自動車専用道路区間は除く

① 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災)

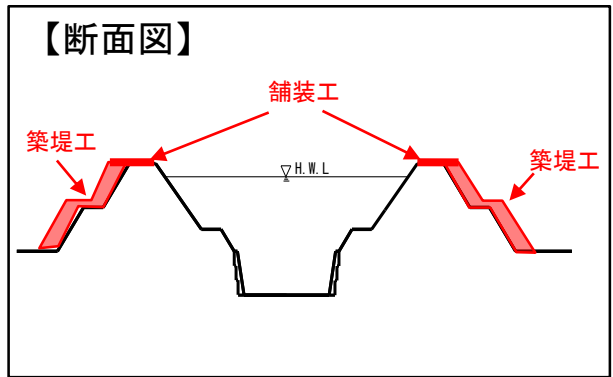
事業名	防災・安全社会資本整備交付金事業 <small>ナルセ</small> <small>ミアライ</small> (鳴瀬川水系身洗川)		
交付金計画名	洪水や土砂災害などの大規模自然災害対策の推進(防災・安全)		
事業主体	宮城県		
施行地	宮城県黒川郡大和町落合 ^{クロカワ タイワ オチアイヒワダ} 和田地先		
事業費	122.0 (百万円)	国費	61.0 (百万円)
内容	<p>鳴瀬川水系身洗川では、洪水氾濫等による災害から生命、財産を守るため、築堤工等を実施している。</p> <p>今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用し今年度に築堤工等を実施することで、地域住民の安全・安心を早期に確保する。</p>		

築堤を実施し、洪水による浸水リスクを低減

【位置図】



【断面図】



【航空写真】

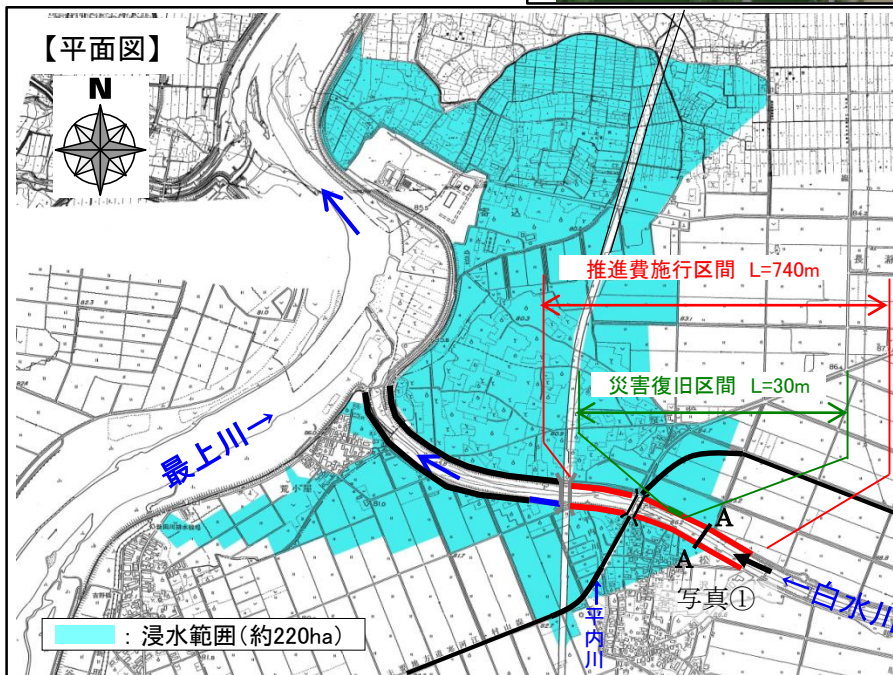


凡例	赤	推進費施行箇所 (当年度施行)
青	青	当年度施行箇所
浸水範囲(R1東日本台風)		

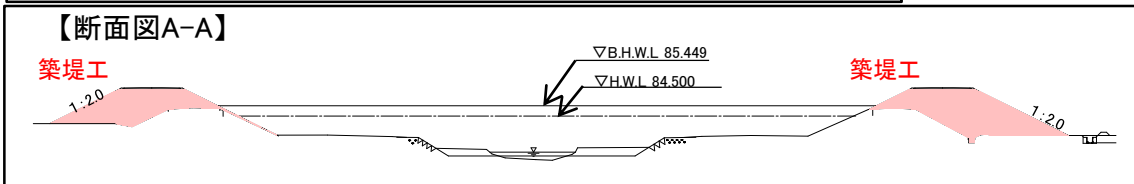
② 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	防災・安全社会資本整備交付金事業(最上川水系白水川) <small>モガミ シロミズ</small>		
交付金計画名	総合的な浸水対策及び海岸浸食対策(防災・安全)		
事業主体	山形県		
施行地	山形県東根市長瀬地先 <small>ヒガシネ ナガトロ</small>		
事業費	350.0 (百万円)	国費	175.0 (百万円)
内容	令和2年7月豪雨により、白水川が越水し、また越流水によって堤防決壊し、家屋浸水などの被害が発生した。 今後の豪雨に対し、再度災害防止を図るため、推進費を活用して緊急的に白水川の築堤を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和2年7月豪雨で越水が発生した白水川で築堤を実施し、洪水による浸水リスクを低減



凡 例	
赤	推進費施行箇所 (当年度施行)
青	当年度施行箇所
黒	施行完了箇所
緑	災害復旧事業



防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	防災・安全社会資本整備交付金事業(市道駅前花島線) <small>エキマエハナシマ</small>		
交付金計画名	宮城県の市街地における台風第19号災害からの復興を推進する社会資本整備(防災・安全)		
事業主体	角田市		
施行地	カクダ ヨコクラ ヒダリセキ 宮城県角田市横倉字左関地内		
事業費	81.4 (百万円)	国費	40.7 (百万円)
内容	令和元年10月の東日本台風に伴う豪雨により、尾袋川が越水し、家屋浸水などの被害が発生した。 今後の豪雨に対し、再度災害防止を図るため、推進費を活用して緊急的に市道駅前花島線に越水対策工事(止水壁工)を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和元年10月の台風による被害を受けた箇所に対して、再度災害防止対策として、止水壁工 1,310mの整備を行う

